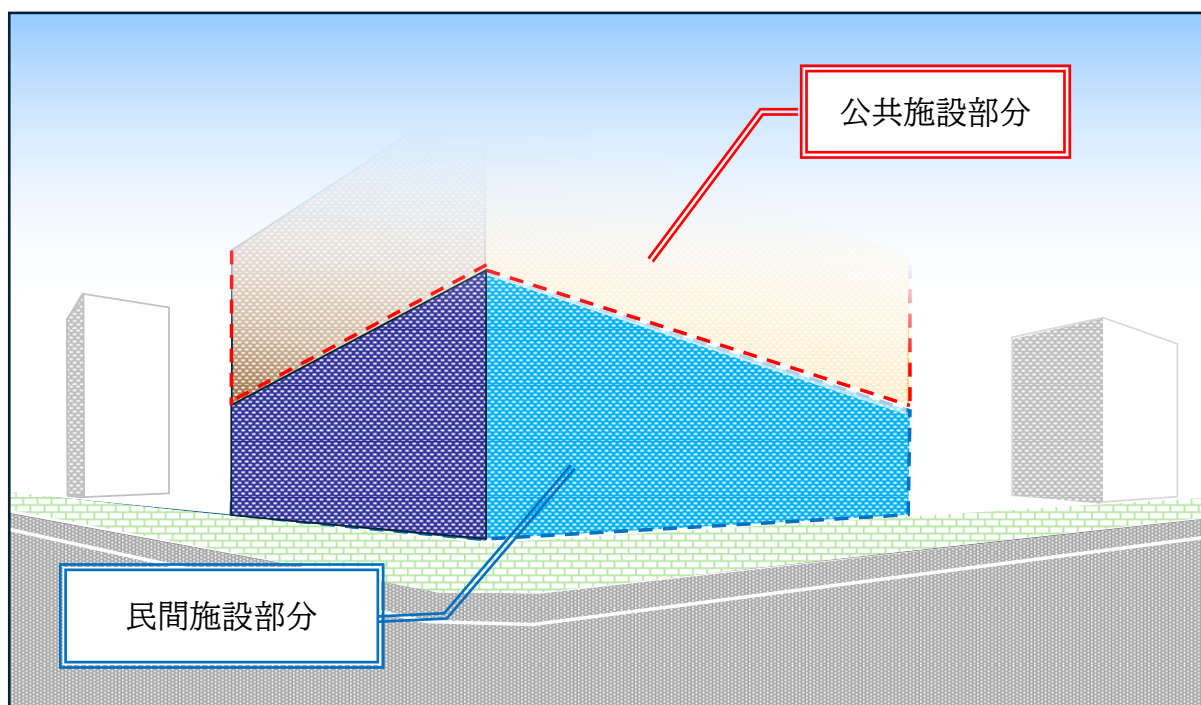


5 地域交流機能に関する意見聴取

清川二丁目用地は、関連計画等においても北部地域の拠点形成を図る用地として位置づけられています。

令和6年1月から実施した民間提案公募では、優先交渉権者から、約4,900㎡の敷地を事業用定期借地権方式にて区から貸付を受け、食料品・ドラッグ・日用品等を扱うスーパーマーケットやカフェテリアなどを整備・運営する提案がなされています。

この提案及び選定委員会の付帯意見を踏まえ、区では、民間施設に加えて、地域交流機能を有する公共施設を整備します。民間施設と公共施設を一体的に整備することで、事業連携等の相乗効果により施設の利用や集客を促進し、周辺地域への回遊につなげることで、地域全体の活性化を図ります。



(1) 区民アンケートの実施

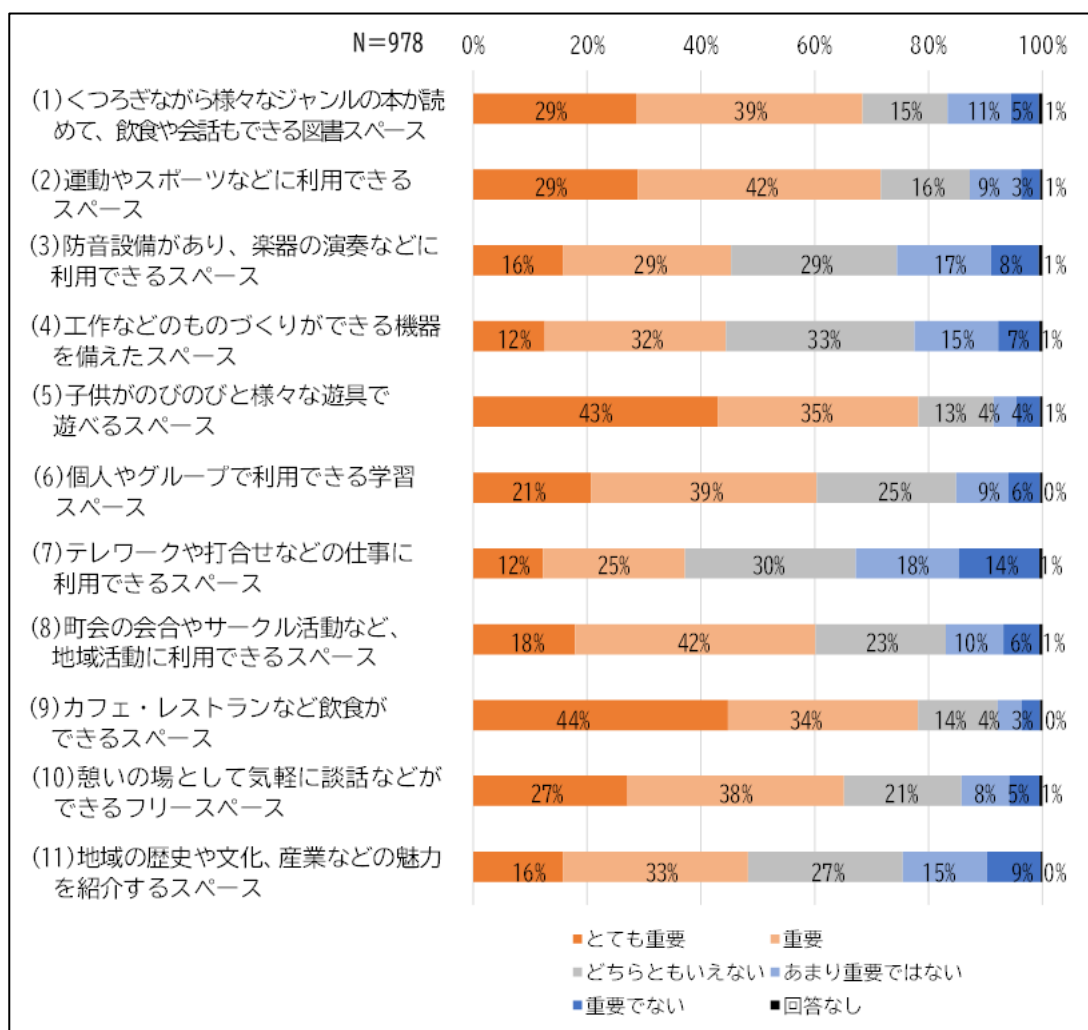
賑わい・交流に資する地域交流機能について、区民の意見を把握し、今後の検討の参考とするため区民アンケートを実施しました。

ア 実施概要

実施期間	令和7年7月～8月
対象者	13歳以上の区内在住者3,000人（無作為抽出）
実施方法	郵送配布／郵送またはL o G oフォームによる回答
回答者数	978人（回答率：32.6%）

イ 結果概要

<地域交流機能としてのスペースの重要度>



○「とても重要」及び「重要」と回答した割合は以下の順で多くなっています。

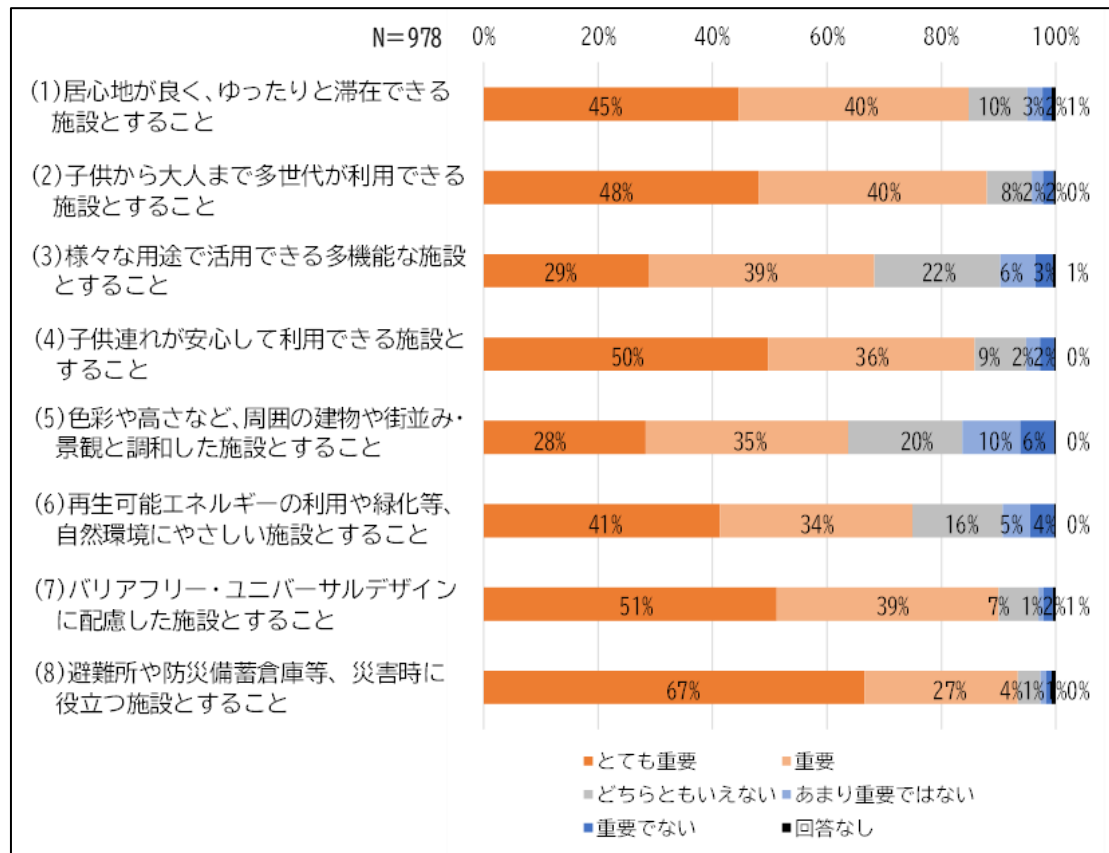
- ・ 子供がのびのびと様々な遊具で遊べるスペース(78%)
- ・ カフェ・レストランなど飲食ができるスペース(78%)
- ・ 運動やスポーツなどに利用できるスペース(71%)
- ・ くつろぎながら様々なジャンルの本が読めて、飲食や会話もできる図書スペース(68%)
- ・ 憩いの場として気軽に談話などができるフリースペース(65%)

○居住地域別で見ると、北部地域を除く全地域で、「子供がのびのびと様々な遊具で遊べるスペース」の「とても重要」及び「重要」と回答した割合が最も多くなっています。一方、北部地域では「カフェ・レストランなど飲食ができるスペース」の同割合が最も多くなっています。

○家族構成別で見ると、単身及び2世代は「子供がのびのびと様々な遊具で遊べるスペース」、夫婦のみ及び3世代は「カフェ・レストランなど飲食ができるスペース」の「とても重要」及び「重要」と回答した割合が最も多くなっています。

○年代別で見ると、子育て世代にあたる30歳代・40歳代では「子供がのびのびと様々な遊具で遊べるスペース」、10歳代では「個人やグループで利用できる学習スペース」、20歳代では「カフェ・レストランなど飲食ができるスペース」の「とても重要」及び「重要」と回答した割合が最も多くなっています。

<施設の整備における工夫の重要度>



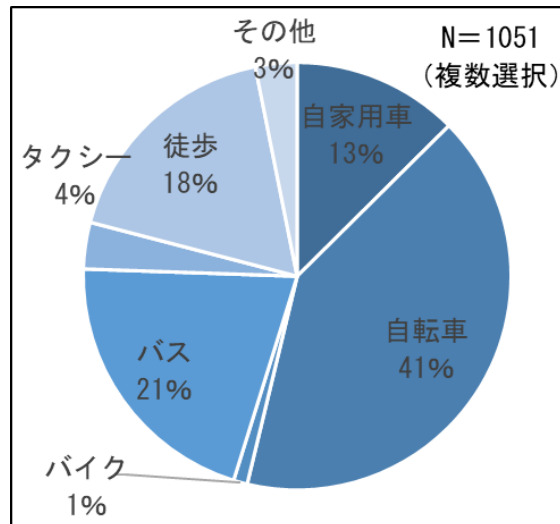
○「とても重要」及び「重要」と回答した割合は以下の順で多くなっています。

- ・避難所や防災備蓄倉庫等、災害時に役立つ施設(94%)
- ・バリアフリー・ユニバーサルデザインに配慮した施設(90%)
- ・子供から大人まで多世代が利用できる施設(88%)
- ・子供連れが安心して利用できる施設(86%)
- ・居心地が良く、ゆったりと滞在できる施設(85%)

○「避難所や防災備蓄倉庫等、災害時に役立つ施設」、「バリアフリー・ユニバーサルデザインに配慮した施設」は、地域を問わず、幅広い年代や家族構成で「とても重要」及び「重要」と回答した割合が多くなっています。

<施設を利用する場合の主な交通手段>

○自転車（41％）が最も多く、次いでバス（21％）、徒歩（18％）となっています。



※設問 4 では、代表的な交通手段を 1 つ選択する回答方式としましたが、紙返送の回答では複数回答者がいたため、複数回答による集計としました。

<自由意見>

○交通手段に関すること

- ・交通がとても不便な場所なので、駐車場は必要台数を確保して下さい。
- ・交通の便をよくしてほしい。せっかくなのだから行ってみたいです。
- ・立地的にアクセスが良くないので、めぐりんの停留所の新設や駐車場・駐輪場を十分に確保するなど、人が集まる利用しやすい施設にしてください。
- ・シェアサイクルポート等があれば、アクセスしやすいです。
- ・2時間無料の駐輪場があると、利用しやすいと思います。

○施設の機能に関すること

- ・周辺に飲食やカフェなど少ないので出来ると嬉しいです。保育園や小学校など子供が多い地域なので学習関連もあると賑やかになると思います。
- ・どんな天候でも、のびのびとスポーツが楽しめる空間が増えることが必要と考えます。
- ・乳児から中高生まで、子供の居場所になるようなスペースが良いです。（学習、遊び、フリースペース）
- ・外でも遊ぶ所が減っているので、大人より子供のためのスペースを考えてほしいです。

- ・夏が暑いので、施設の中で子供達が遊べる場所があると良いです。
- ・図書館のように本を読みながら子供達の遊ぶ様子が見れるようなスペースがあれば良いと思います。最近は、猛暑で外遊びができないため、エアコンのある室内での親子の居場所も必要ではないでしょうか。
- ・何かしら自主学習スペースができると良いと感じています。
- ・子供から大人まで多世代が利用できる施設ができるといいと思います。
- ・地域の人々が買い物やランチ、カフェ等生活の場として日常的に利用できる施設にしてほしいです。

○治安・環境・防災

- ・施設内の治安にも留意していただき、各年代が通いやすく、過ごしやすい環境となると良いかと考えます。
- ・自然を生かしたスペースが望ましいです。樹木を植えたり、芝生を植えたりとほっとするようなスペースが良いです。
- ・環境や周囲の街の景観に合ったものができるとよいなと思います。
- ・子供や高齢者が利用しやすいバリアフリーは重要です。災害時の避難場所などにも期待しています。
- ・災害時には台東区内だけでなく隣接地域の避難者も想定されるため、災害対策の機能をお願いします。
- ・施設周辺に緑をたくさん増やしてほしいです。

○施設の運営に関すること

- ・本来使って欲しい人が気持ちよく使える施設であって欲しいですし、その為に有料対応といったことも賛成です。

(2) 小学校アンケートの実施

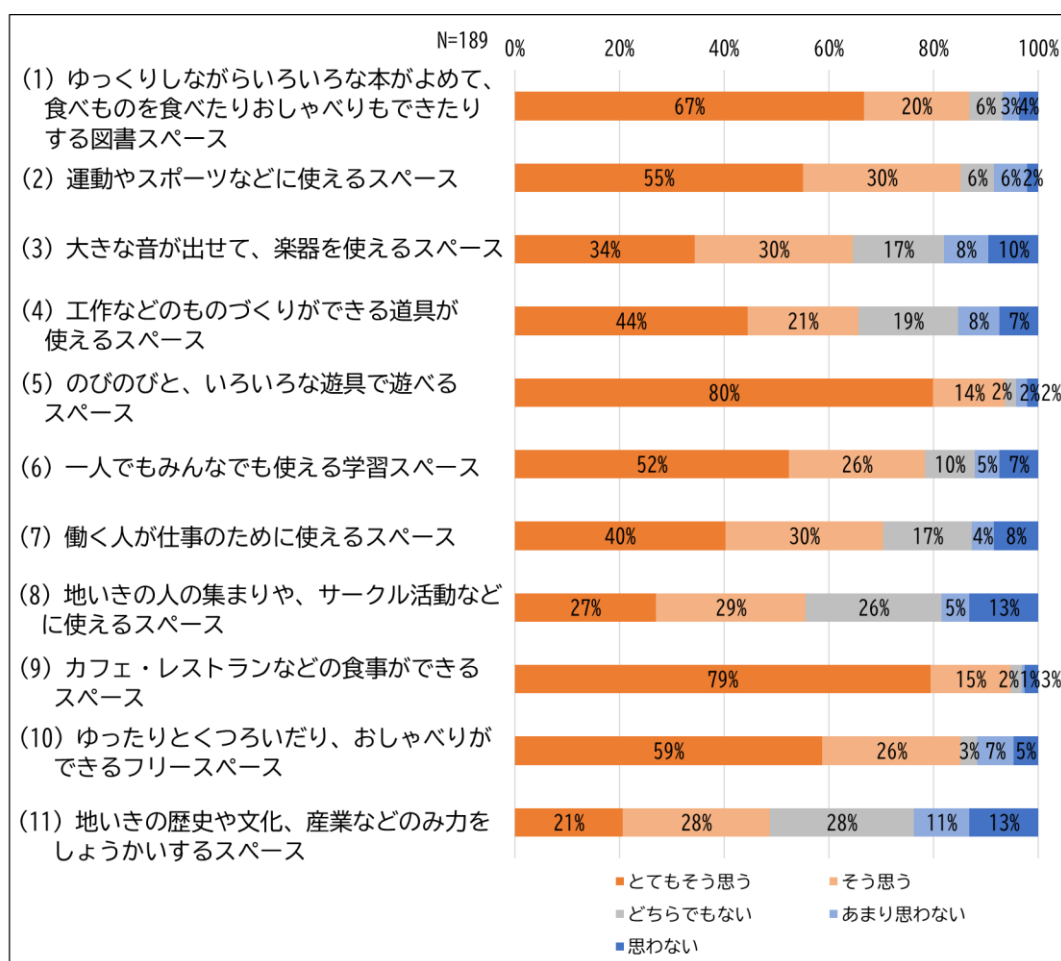
賑わい・交流に資する地域交流機能について、近隣の小学校を対象にアンケートを実施しました。

ア 実施概要

実施期間	令和7年10月
対象者	東浅草小学校及び石浜小学校の小学校4～6年生
実施方法	LOGOフォームによる回答
回答者数	189人

イ 結果概要

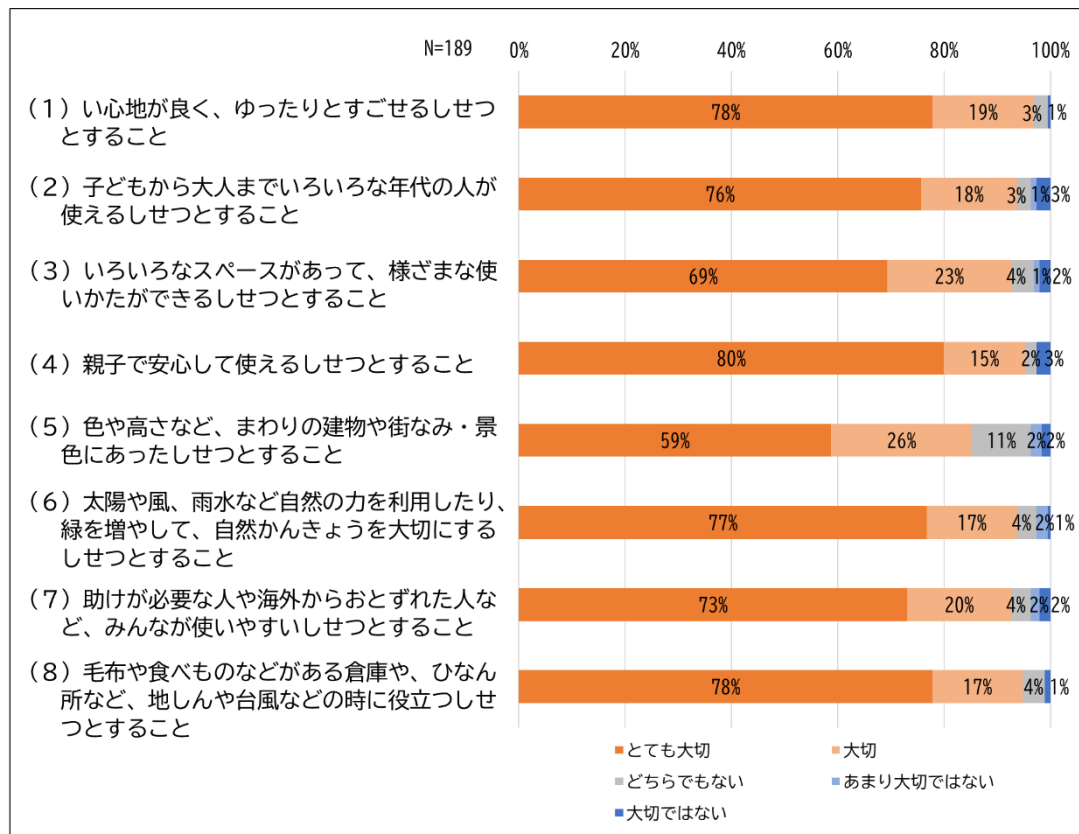
<行ってみたいと思うスペース>



○「とてもそう思う」及び「そう思う」と回答した割合は以下の順で多くなっています。

- ・カフェ・レストランなどの食事ができるスペース(94%)
- ・のびのびと、いろいろな遊具で遊べるスペース(94%)
- ・ゆっくりしながらいろいろな本がよめて、食べものを食べたりおしゃべりもできたりする図書スペース(87%)
- ・運動やスポーツなどに使えるスペース(85%)
- ・ゆったりとくつろいだり、おしゃべりができるフリースペース(85%)

<大切だと思う工夫>



○「とても大切」及び「大切」と回答した割合は以下の順で多くなっています。

- ・ い心地が良く、ゆったりとすごせるしせつ（97%）
- ・ 親子で安心して使えるしせつ（95%）
- ・ 毛布や食べものなどがある倉庫や、ひなん所など、地しんや台風などの時に役立つしせつ（95%）
- ・ 太陽や風、雨水など自然の力を利用したり、緑を増やして、自然かんきょうを大切にするしせつ（94%）
- ・ 子どもから大人までいろいろな年代の人が使えるしせつ（94%）

<自由意見>

○施設の機能に関すること

- ・ 体を動かせる場所が欲しいです。
- ・ 若者が好きなお店を入れて欲しいと思いました。老若男女誰もが楽しめる施設にすることが私は一番大切かなと思いました。
- ・ 自分の家からとても近い所にできるし、友達と一緒に勉強出来る施設は是非とも作ってほしいです。
- ・ 図書スペースにまんがが欲しい。
- ・ 小さい子供でも楽しく遊べる環境があるといいなと思います。
- ・ 人気なカフェを取り入れた方がいいと思う。

○その他意見

- ・小学生が入りやすい雰囲気施設の施設だといと思います。
- ・安全安心に遊べるスペースができるのは嬉しいです。
- ・地域の人の憩いの場になるといい。

(3) 周辺町会との意見交換会の実施

賑わい・交流に資する地域交流機能について、区民の意見を把握し、今後の検討の参考とするため、計画地の周辺住民との意見交換会を実施しました。

ア 実施概要

参加者数	令和7年 8月29日(金)	石浜3丁目町会 14名
	令和7年 9月 6日(土)	清川町会 6名
		石浜一丁目町会 5名
		石浜2丁目町会 11名
	令和7年10月24日(金)	橋場一丁目町会 7名
		橋場二丁目町会 11名
実施方法	グループ形式による意見交換	
主な内容	①新しい施設に整備してほしい機能 ②施設整備にあたって工夫してほしいこと	

イ 結果概要

周辺町会との意見交換会で示された主な意見は以下のとおりです。

<新しい施設に整備してほしい機能>

- ・孫を連れて遊べるような場所が区内には少ないので、小さい子供が屋内で遊べるような遊び場を整備してほしい。
- ・子供が運動できるスペースがほしい。
- ・飲み物等を飲みながら、ゆっくり本を読んで滞在できるようなスペースがほしい。
- ・多目的に利用できる施設にしてほしい。
- ・一人暮らしの高齢者が多いので、習い事等出かけたくなるような場所がほしい。
- ・シニアの方の集いの場になるといい。
- ・気軽に行ける飲食店がほしい。
- ・大人もゆっくり遊べるスペースがほしい。

<施設整備にあたって工夫してほしいこと>

- ・緑化や太陽光パネルの設置等、環境に配慮した施設にしてほしい。
- ・エレベーターやエスカレーター等、バリアフリーに配慮した施設にしてほしい。
- ・避難所等、災害時に役立つ機能を設けてほしい。
- ・清掃車庫や観光バス駐車場と調和した方がよい。
- ・建物の意匠にも気を遣ってほしい。
- ・施設は北側に開かれていた方がいいと思う。
- ・建物の周囲に植樹をしてほしい。

<その他の意見>

- ・若い世代や子育て世代が、北部地域に住みたいと思ってもらえるような、魅力的な施設ができると良い。
- ・地域のイベントにイオンも参加してほしい。
- ・早く皆の意見が実現できると良い。楽しみ。

(4) 近隣商店街との意見交換会の実施

地域交流機能や民間施設の整備について、近隣商店街との意見交換会を実施しました。

ア 実施概要

参加者数	令和7年10月27日(月)	アサヒ商店会	8名
		浅草北部ことぶき商店会	6名
	令和7年11月10日(月)	いろは会商店街	7名
	令和7年11月18日(火)	日の出会商店街	3名
実施方法	対面による意見交換		

イ 結果概要

近隣商店街との意見交換会で示された主な意見は以下のとおりです。

<商店街への影響>

- ・大型店ができて、商店街へ人の流れができれば良い影響があると思っている。
- ・どうやって商店街に人の流れを作るのか、商店街としても考えないといけない。
- ・大チャンスと思っており、まちにとっては良いことづくめである。
- ・商店街に今以上にお店が無くなる危惧がある。

- ・イオンが扱う商品が分からないので、どのような影響がでるか何とも言えない。
- ・人の流れなどあまり影響はない。
- ・イオンがすることで、エリア全体や商店街周辺にもマンションが増え、住民が若者や子育て世帯に若返ると思う。商店街として若年層を対象にすることを考える必要がある。

<地域交流機能に関する意見>

- ・施設が地域の活性化につながるかが大事。区の作る公共施設のコンセプトをしっかりと煮詰めてほしい。
- ・まちの景観も変わるので、魅力的なシンボルになると良い。
- ・清川という地名のイメージアップのためにも、施設には是非「清川」という地名を入れて欲しい。
- ・地域としては楽しみにしている。
- ・大河ドラマでの注目もあり、地域の伝統や歴史について伝えるスペースがあると、若い人にも興味をもってもらえるのではないかな。
- ・スポーツや若い子供連れの親子が遊べるような施設があるといいと思う。
- ・施設の中の一部に、商店街の個店をPRするブースをつくるといいのではないかな。
- ・他自治体の先進事例となるような施設になってくれれば地域にとっても良い。
- ・子供連れやお年寄りなどの交流の場ができると良いと思った。

<その他の意見>

- ・人の流れができ、にぎやかなまちになれば良いと思う。
- ・地域としてはまたとないチャンスであり、イオンとも意見交換をしていきたい。
- ・若い人にたくさん来てもらい、まちがにぎわってほしい。
- ・スタンプラリーをやって回遊性を促進したい。
- ・区が空き家を借り上げて、出店してみたい方に、時限的に貸し出すような施策があると良いのではないかな。
- ・イオンには食料品もあるので、災害時に帰宅困難者を受け入れる施設としてほしい。
- ・北部地域が活性化することで、この地域で商売をする人が増えてほしい。